

あさがお

花ことば…「固い絆」

■発行
 令和2年3月1日
 ■編集
 戸塚第三地区広報部
 ■後援
 戸塚第三地区連合町内会
 第三地区社会福祉協議会
 会長 寺尾正彦

第三地区連合町内会・第13回写真展開催

令和元年度を振り返る、町内会・自治会の活動を紹介する写真が充実

令和元年(2020年)11月15日(金)～17日(日) 戸塚地区センター会議室B 主催：第三地区広報部会

個人の『写真自慢の作品』の他に、『各町内会・自治会の紹介コーナー』があります。谷矢部東町内会ではペットの特集をしてみました。近隣の可愛いワンちゃん・猫ちゃん達に登場してもらいました。飼い主さんは勿論の事、見に来て下さった方々の心を癒してくれたでしょうか……。 谷矢部東町内会 広報部

昨年の写真展と比べても、それぞれの町内会・自治会の活動を紹介するコーナーが充実していました。どんな活動をしているのかが、一目で分かるようになっていたのではないかと思います。写真展だったと思います。来年からはもっと多くの関係者に見に来てもらえる様にしなければもったいないと感じました。 広報部 篠原

女性らしい感性で町内会の活動を紹介、こんな切り口があったんですね。



▲ワンワンパトロールで頑張っているわんちゃんたち。



▲広報部会スタッフも記念に。▲柳作町内会出品者と町内会会長。



▲可愛い写真もありました。
 ▲出品されたご夫婦。



▲連合町内会会長も観覧。



▲最終日、出品者に挨拶をする広報部会長。

町内会
紹介

『柳作町内会』の変貌

柳作町内会 第10代会長 北見 秀明



柳作の中心にある雲林寺は、約810年前、源頼朝亡き後に北条政子が建てたお寺である。当時より周辺は柳作と呼ばれ、『字名』として現在も残っている。

写真は昭和22年に米軍により撮られた航空写真である。寺周辺の住宅はまばらであったのが分かる。戦前戦中には隣組としての組織はもちろんあったと思われるが、正式に町内会として結成したのは近隣町内会より遅く、昭和36年3月の事である。その後、7代会長期に町内会館の新建設に合わせて町内組織を法人化し、『地縁団体』として平成8年12月13日に横浜市より認可され、現在に至っています。昭和39年東京オリンピックの時に雲林寺裏山が分譲され、つつじヶ丘地区が柳作に加わり、4代目綱会長の時代（昭和50年頃）の町内会員数は500世帯と云われていました。その後、昭和61年にはルピナス戸塚のマンション地区も柳作に加わり、次々とマンション建設が進む中、分譲開発も進み、現在も進行中です。現世帯数は1,000世帯は超えていると思いますが、町内登録世帯数は924世帯になっています。



▲ 昭和22年当時の柳作。矢印は雲林寺。

柳作町内会入り口の一つに教会前の切通が有りますが、あの山はルピナスから下がってひまわり幼稚園の山、そして蔵坪の山へと続いているのが分かると思います。いつ頃切り開いていたのかは不明です。どなたかご存知の方がいらっしゃったら、お教え願います。町内の総ての水路は自然水路で、昭和30年頃までは雲林寺の池に毎年ウナギが溯上していました。また昭和39年の東京オリンピック頃までは裸電球の街路灯が数える程でした。朝夕刻に通りますぐりの人達がスイッチの蛍光灯の時代、今は全てLED化されています。雲林寺前の柳作公園は元は製薬会社ホドチンの用水池で蓮池、牛カエル、鯉、カラス貝など多数が生息していた大池でした。昭和39年つつじヶ丘の造成により自然に埋まり、その後5年ほどテニスコートがあり、平成9年に工場跡地にファミリー戸塚を建設し、テニスコート跡地に柳作公園が出来ました。来迎寺トンネルへ向かってバス通り左側は『越町内』で、昭和52年に御神輿を作った時に合併し、暫くは『越柳作町内会』と呼称して居りましたが、少年野球の応援に語呂が合わず不評でしたので旧越町内の方々にご了承を得て、5年くらいで現在の『柳作町内会』に戻りました。

つつじヶ丘分譲地が出来上がると雲林寺坂上のワンマン道路入り口にはガソリンスタンドが2軒、そしてレストランも出来て居りました。ガソリンスタンドの一軒は最近まで営業していましたのでご存知の方も多いと思います。現在の柳作町内会はまだまだ分譲が進んでいます。若い家庭が増えています。子供達も大勢居てくれます。洗心会のお年寄りも大勢居てくれます。若いお父さん達が行事に積極的に参加してくれています。バスは通っていない町内です。年寄りにはきつい坂の多い町内会です。昔のことを知っている方が少なくなりましたが、新しく若い方達が参加する明るい町内に向かっていきます。今年はいよいよ人生2度目の東京オリンピック開幕です。そこで今のうちにと『昔の思い出』を語らせて戴きました。

自治会
紹介

『鳥が丘自治会』のご紹介

鳥が丘自治会 会長 鈴木 珠枝

鳥が丘自治会は今年度で設立40年を迎えました。会員世帯1180と大所帯となっていますが、毎年改選となる約20名の役員で会員サービスを行っています。

年間行事では1月のどんど焼きから年末の防犯パトロールまで夏祭り、敬老会、スポーツ大会、一斉清掃、防災訓練などを主催、共催しています。勿論参加された多くの方々から参加して良かったのお声もいただいています。

さらに未就園児親子対象の鳥が丘びよびよクラブや小学生対象の子ども会、中学生以上対象のTYP（鳥が丘ヤングパワー）、そしてシニアの鳳寿会（老人会）、各種クラブ活動を行う鳥が丘サロン（ボランティア）と子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層の受け皿となっています。自治会としても積極的に支援しています。

今後のテーマとしてはより身近で親しめる自治会として、多くの方々に参加、協力をしていただける活動体制としていくことです。他自治会・町内会の皆様、引き続き鳥が丘自治会へのご支援お願い致します。



▲ どんど焼き



▲ 夏祭り よさこい



▲ 大正琴の演奏会



▲ 年末防犯パトロール ▲ スポーツ大会



▲ 敬老会



▲ 夏祭り 神輿



昨年の区民まつりは11月3日(日)秋晴れの中、東戸塚小学校を中心に行われました。今年は区制80周年という事で例年にもまして、たくさんの方が集まり大変盛況でした。我ら第三地区もスポーツ推進・青少年部会、環境事業部会、保健活動部会等のグループが積極的に参加してまつりを盛り上げました。日立製作所の敷地内では、パトロールカー、白バイ、消防車等が展示され、子ども達の人気を集めていました。

今年も11月3日(火)に区民まつりは行われますので、みんなで参加しましょう。



環境
部会

戸塚第三地区・吉田矢部地区合同施設見学報告

環境部会 会長 中島 茂

10月30日(水)に40名参加で施設見学を実施しました。第三地区は環境事業推進委員と女性部が参加しています。見学は2工場で(株)日本フードエコロジーセンターでは燃やすごみで出される食品廃棄物を液状にし、豚の飼料にしてブランド豚の肉を販売しています。雪印メグミルク海老名工場は衛生管理と海洋性微生物を使い、排水処理にて環境保全を行っています。私達も、家庭から海洋汚染、地球温暖化防止に取り組みましょう。



▲ フードエコロジーセンター内の見学



▲ フードエコロジーセンター前で記念撮影



▲ メグミルク海老名工場にて

交通安
母の会

戸塚警察署見学など

交通安全母の会

防犯
部会

青パト運用記

戸塚防犯指導員 篠原 正博

年に3~4回ですが、第三地区の地理に詳しいグリーンヒル自治会正田会長と毎月戸塚駅・東戸塚駅周辺で行われている防犯の啓発活動に毎回参加されている鳥が丘自治会の高井さんと私の3人で青パトを運用しています。

車に装備されているスピーカーから「サギ被害に合わない様注意しましょう」などと呼び掛けながら第三地区を巡っています。



▲ 青パト運行中

交通安全母の会は、地域の様々な団体と連携して交通安全の推進に努め、日々活動しています。8月には、戸塚警察署見学を実施し、子ども達と共に、警察の方々の仕事内容を知り、白バイ・パトカー乗車、鑑識体験や交通安全に関する勉強会と、大変貴重な体験が出来ました。

今後とも、交通安全教室や全国交通安全週間のキャンペーン等に携り、地域の方が、事故のない安心・安全な住み良い戸塚になるよう、活動を続けて参ります。



▲ 戸塚警察署見学会の様子

餅つき

フルーシートの大屋根の下
雨のおもちつきでした!!

谷矢部東町内会

谷矢部東町内会は毎年「ふるさとフェスティバル」の中でお餅つきをするので、お菓子出店が出ます。



柳作町内会



谷矢部西町内会



竹の下町内会



坂本町内会



ラムーナ自治会



▲ラムーナ自治会 年の瀬を彩るイルミネーションと餅つき大会・クリスマス会の様子



令和元年

町内会・自治会

年末イベント!

竹の下
町内会

サイト焼き (どんと焼き)

竹の下町内会 広報部



正月の伝統行事であるサイト焼きが1月14日(火)に街山(つじやま)神社で行われました。

地方によっては「どんと焼き」「左義長(さぎっちょ)」など呼び方が異なりますが、竹の下町内では「サイト焼き」と言っています。

穏やかな冬の午後、町内の方と矢部小学校3年生120人で多くの家庭から託された正月飾りやお札、書き初めなどが次々とくべられ、無病息災を祈りました。



みんなが集まる地域の『鳥が丘どんと焼き』

鳥が丘自治会／鳥が丘ドルチェ自治会

鳥が丘自治会と鳥が丘ドルチェ自治会では毎年恒例のどんと焼きを1月12日(日)に、鳥が丘第一公園にて開催しました。天気にも恵まれる中、松飾りや書き初めなどを手にした多くの老若男女が集まり、新年のあいさつを交わす光景は自治会行事ならではのものです。

両自治会共催のどんと焼き、集まった方々への「ふるまい」として、甘酒、お汁粉、焼いも、お新香をお配りし、笑顔で喜んでもらいました。いつもはゲートボールや野球などを行う多目的広場を利用していますので、スペース的にも十分ゆったりしています。あちこちで話の輪も広がります。子どもたちも地域のお年寄りから昔遊びの竹馬やコマ回し、羽根つきなどを教わり、地域のふれあいの場面としてもどんと焼きは定着しています。

約2時間弱のイベントですが、会員と家族の皆さんが笑顔で喜んでもらえ、また来年も来ますという言葉をいただくと、集まった方々全員が1年間共に元気で、大過なく暮らしていけるようにと、願わずにはいられません。

参加された方々はもちろん、主催となる両自治会役員さんや関係団体、ボランティアスタッフすべてが楽しく、和気あいあいとしたイベントとなりました。事故などがないように見守っていただいた消防団の方々、ありがとうございました。また来年のどんと焼きもみんなで集ましましょう。



アザリエ自治会 あみあみ教室

アザリエ自治会 三国 姫子

婦人部主催のあみあみ教室を1月16日(木)と1月21日(火)の2日間、実施しました。

今回はきんちゃく袋です。2色のレース糸を使用し、配色の変化を楽しむ事で個性的な作品を完成する事が出来ました。



おめでとうございます

令和2年1月11日(土)の戸塚区消防出初式において、第三地区の日頃の防災・防火活動に対して横浜市消防局表彰を受けました。当日はらうーナ自主防災組織が戸塚消防署長表彰、また小学校の防火・防災ポスター表彰として矢部小学校の和泉帆香さんが戸塚消防署長賞を受けました。防災・防火は表彰を受けた時から新たなスタートだと思います。小学校単位の防災拠点訓練・各町内会の防災・消防訓練等を通じ個人個人が、災害等に対応出来る準備をし、自助の意識を持って対応していきましょう。

第三地区連合町内会 会長 寺尾正彦



▲左かららうーナ自主防災組織代表 福島淳氏、和泉帆香さん、寺尾正彦氏

「谷矢部池公園」にてフェスティバル開催

「スポーツフェスティバル」(11/17)

とつかハートプランの一環として第三地区と共催で、初めてスポーツイベントを開催しました。気持ちのよい秋晴れの下、グラウンドいっぱいに約10種目の体験コーナーを設け、子どももおとなも楽しく真剣に挑戦しました。



感謝して2周年

谷矢部池公園

日時: 3月22日(日)
10:30~14:30

場所: 谷矢部池公園

対象: 小学生
参加費: 無料
申込: 不要

お知らせ! 皆さん来て下さいね!

編集後記

新型コロナウイルスでマスクがスーパーや薬局から消えたのはなぜ?

不安や恐怖が冷静な判断を失わせてしまう象徴的な出来事かもしれません。

ある日買い物に行くと、お店に張り紙が「只今入荷待ち…マスク…」エッ?!

一瞬なんの事か分からずそのまま買い物済ませお店を出たのですが、マスクをつけている人を見て、さっき見た張り紙の意味が解り、好奇心で他の店も見てみたのですがやっぱりマスクが品切れ!

テレビでやっていたマスクが手に入らない…。というニュースと結びついた瞬間に少し怖くなりました。

どんな時でも冷静でいたいものです。

広報部会会長 相澤 元治